

若者の雇用状況と求められる雇用政策 — 高失業と底が抜けた労働市場

2012.11.25 後藤道夫

1. 失業率と雇用保険受給

- ①. 若年失業率 男女別 図表 1
- ②. 若年失業者 雇用保険受給割合の推移 図表 2

2. 広義求職の推移 (失業 + 潜在的失業 + 転職希望 or 追加就業希望・求職)

- ① 全年齢 雇用形態別 広義求職率の推移 図表 3,4
- ② 年齢別 広義求職者 (有業者ベース) の推移 図表 5

3. 「不完全就業」の推移

- ① 就業状況変更希望者
転職希望 + 追加就業希望 + 継続就業中の「増やしたい」と「減らしたい」
- ② 不完全就業者 $a + b + c$
就業状況変更希望者のうち、「生活困難」と「持続困難」をより分けたもの
 - a. 転職希望者中の基準額以下 &/or 基準就業時間以上
 - b. 追加就業希望中の基準額以下
 - c. 継続就業希望「増やしたい」中の基準額以下 + 「減らしたい」中の基準時間以上
- ③ 不完全就業・求職者
 a のうちの求職者 + b のうちの求職者

A基準	男	女
所得	400万円	250万円
就業時間	60時間	49時間

*. 非正規の就業状況変更希望 ⇔ 非正規の不完全就業

- ④ 不完全就業、不完全就業求職の変化 1997年と2007年 図表 6

*. 非正規の比重

有業者総数の 28.6 % 不完全就業では 41.9 % 不完全就業・求職では 59.6 %
(女性では 75.8 %) 2007 年

☆ 一年間のうちの離職失業者中（前職が役員を除く雇用者）に非正規が占める割合
1999.2 男 25.3 %女 45.5 %男女計 34.1 % 2012.1-3 男 37.5 %女 61.8 %男女計 47.9 %

⑤ 年齢別不完全就業内訳(有業者、雇用者) 2007 年 図表 7

無制約労働の正規か <無安定・低処遇・先の展望なし>の非正規か
二者択一状況の拡大

年齢別 非正規 不完全就業の簡易推計 1997 年と 2007 年 図表 8

4. 非正規・失業・就業希望なし無業 の推移 図表 9,9'

不熟練人口の高止まりと労働力の衰退

*. 公共職業訓練は、もともと、離職者訓練、在職者訓練が中心 現在も変化なし

	2004 年度	2007 年度	2010 年度
離職者訓練	19 万人	14 万人	17 万人
在職者訓練	18 万	11 万人	9 万人
学卒者訓練	2 万人	2 万人	2 万人

*. 企業による職業訓練における正規／非正規 格差 図表 10

5. 長時間・高ストレス労働の増加と長時間労働職の様相変化 図表 11,12,13

*. うつ患者の急増 図表 14

6. 雇用保険給付割合の低下と非正規・不完全就業の平行・拡大 図表 15,16

雇用保険受給割合の縮小 図表 17